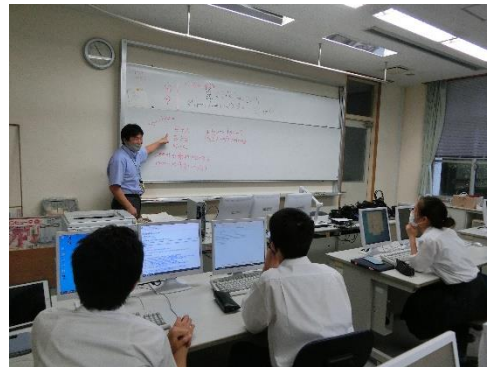


## 1 サイエンスチャレンジ「プログラミング初級講座」

7月7日(水)、14日(水)にHTML、JavaScriptを用いてプログラミング初級講座を行いました。最初にプログラミングを行う前にファイルとファイルを実行するアプリの関係について学習しました。

その後、HTML言語の仕組みを学習し、ホームページをデザインしてみました。HTML言語は上から順に実行していく単純な構造でしたが、そこからJavaScriptが入ることで、繰り返しの命令やIf文の命令を実行することができるようになります。その繰り返しの命令を通して素数の判別プログラムの中身を読み解いてみました。JavaScriptのプログラムを書き換え、沢山の素数探索やゲームプログラムの変更などを行いました。最初の第一歩を踏み出したので、これからどんどん進めていってほしいですね。



## 2 高2文理コース「英語プレゼンテーション講座」

7月14日(水)、28日(水)の2回シリーズで、高校2年生文理コースの希望者を対象に「英語プレゼンテーション講座」を実施しました。神戸学院大学名誉教授 野口ジュディ先生に、オンラインでご指導いただきました。初回は英語での自己紹介、ウェブサイト活用、スライド作成について学びました。第2回は英語での早口言葉と自己紹介の発表を行った後、参加者各自が選んだ興味のあるニュース英語を、スライドを用いながら英語でプレゼンテーションしました。最初は難しい早口言葉やスライド作成に苦戦していた参加者も次第に慣れ、楽しみながら実践的な知識・技能を習得することができました。



## 3 京都マス・フェス

以前にSSHだよりで扱った京都マス・フェスですが、附属中学校の生徒を中心に多くの答案の提出がありました。また答案を提出するだけでなく、7月24日(土)の校内交流会や8月3日(火)の解説会(オンライン)で、自分の考えた答案はもちろん他人の答案の良い点・興味深い点について知ることができました。後日答案の優秀賞・最優秀賞が発表される予定です。



## 4 アジアサイエンスリサーチプロジェクト in 京都 2021 事前調査

7月18日(日)、本校の山好き生徒1名が、桃山高校、桂高校、西舞鶴高校、宮津天橋高校、嵯峨野高校の生徒たちに加わり、丹後海と星の見える丘公園での森林調査に参加しました。本校の生徒が参加した【巡検コース】は、森林でのフィールドワークが実際どのように行われているかを体験するコースです。持ち前のコミュニケーション能力の高さを発揮し、自ら桃山高校や嵯峨野高校の生徒に話し掛け、協働してクリノメーターで木の高さを測るその姿に頼もしさを覚え、立派なフィールドワーカーへの一歩を着実に踏み出した気がします。



## 5 研究室体験研修



研究室体験研修は本校のSSHの代名詞で看板だった初期を経て、今や全校生徒が参加できる企画として人気を得ています。夏休みに大学の研究室で最先端の研究に触れて主体的に学ぶというもので、多くの卒業生のキャリア形成に影響を与えてきました。その重要な企画が、新型コロナウイルス対策のために今年度も中断を余儀なくされ(昨年度は完全に中止)、もうこんなに残念なことはありません。京都府立大学の織田先生と神代先生の研究室での研修だけがかろうじて7月末の数日間実施できたのは、これでも幸いと言いきなのかも知れません(左は神代研の研修で、演習林で竹の伐採に奮闘中の生徒たち)。来年度こそ・・・。

## 6 SSH 生徒研究発表会

8月4日(水)・5日(木)の2日間、神戸国際展示場において「SSH 生徒研究発表会」が開催されました。これは、全国のSSH指定校の代表生徒が研究の成果をポスター発表するもので、今年は2年ぶりの対面形式での実施となりました。本校からは、課題探究Ⅱで取り組んだ内容を継続して実験を行った3年生5名が「部屋は直方体でいいのか～Withコロナ時代における換気効率の良い住構造～」をテーマに発表を行い、同じような分野で研究を行う他校の生徒や専門家と意見交流を行うことができました。

